

令和2年度 黒のり漁場栄養塩調査表(第3回)

分析日: 令和2年10月21日

漁場名	採水時刻	水温		比重		DIN($\mu\text{g/L}$)		PO4-P($\mu\text{g/L}$)		
		今回	前回	今回	前回	今回	前回	今回	前回	
桑名	木曾岬	6:50	21.7	21.2	23.7	2.3	195	502	53	22
	伊曾島(新田)	14:10	20.9	22.4	14.5	18.3	472	322	58	56
	城南	6:00	20.0	22.8	20.6	9.9	267	453	57	42
鈴鹿	下箕田	7:00	17.1	21.7	22.2	16.0	102	111	21	2
	浜田	13:00	21.0	24.8	22.2	16.8	58	35	14	2
	白子	7:30	19.5	21.7	22.2	17.6	94	306	18	51
津市		8:00	19.5	21.5	22.9	20.6	32	47	15	6
松阪	東黒部		18.2	—	18.3	—	170	—	12	—
伊勢湾	大淀	9:00			21.4	18.3	61	189	10	27
	今一色(台場)		20.8	21.1	22.9	17.6	75	186	14	21
	今一色(八幡)		21.1	20.3	23.7	11.4	64	248	12	7
鳥羽磯部	桃取町	17:00	21.5	22.8	24.4	15.3	29	118	8	12
	大答志	11:30	22.7	22.6	25.2	22.9	38	70	10	15
	答志上手	11:30	21.5	22.6	24.4	23.7	45	78	10	14
	菅島(表)	7:00	20.7	21.9	24.4	20.6	60	118	10	9
	菅島(裏)	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	安楽島	9:00	22.4	21.0	24.4	16.8	33	173	10	18

※DIN…アンモニア態窒素、亜硝酸態窒素、硝酸態窒素の総量

※PO4-P…リン酸態リン

※白抜きは不明、-は欠測

【ノリの生育条件】		水温	比重	DIN($\mu\text{g/L}$)	PO4-P($\mu\text{g/L}$)
好適条件		8~13	15~24	100~400	15~50
概況など	白子港の水温は、平年より低めで推移しています。比重は、平年並みで推移しています。現在、植物プランクトンの発生している漁場があります。潮位は、潮位図に比べて+6cm~+23cmで推移しています。今後の動向に注意してください。				
桑名	栄養塩量は、十分量です。				
鈴鹿	栄養塩量は、浜田でやや少なくなっています。				
中勢	栄養塩量は、津市で少なくなっています。				
南勢	栄養塩量は、やや少なくなっています。				
鳥羽	栄養塩量は、菅島(表)でやや少なくなっています。その他で少なくなっています。				

☆栄養塩動向調査(PDF版)はインターネット上で見ることもできます。

【パソコンの場合】鈴鹿水産研究室 <http://www.pref.mie.lg.jp/suigi/hp/16172017481.htm>

【携帯電話の場合】 <http://osakana-mie.com/producer/phone.cgi>

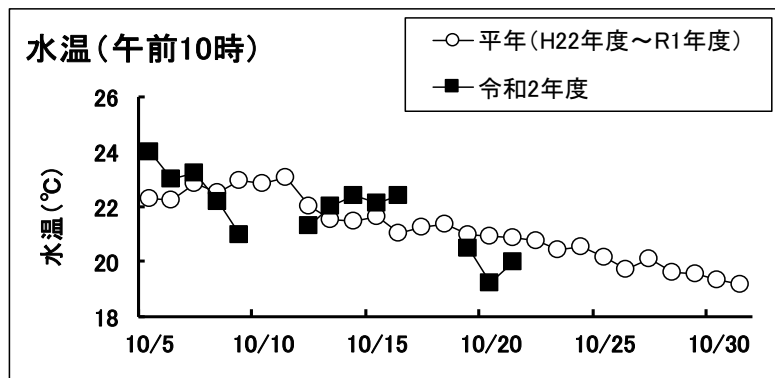
上記アドレスをbookmark登録してご利用頂くか、右側の二次元バーコードをカメラ付携帯電話で読み取り表示されたアドレスにアクセスしてください。

*機種によっては利用できない場合があります。

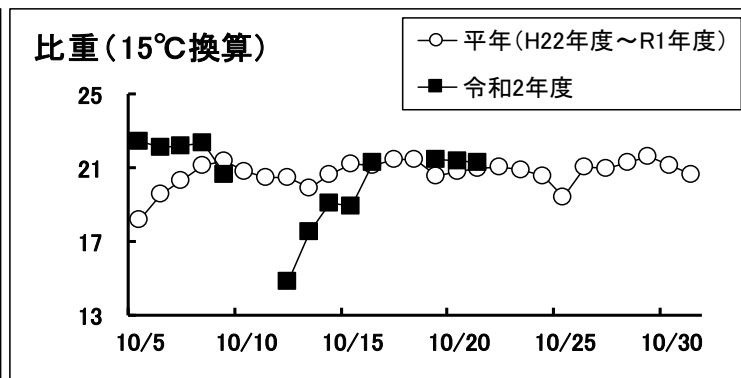


令和2年度 黒のり漁場調査(第3回)

【白子港の水溫】



【白子港の比重】



【プランクトン】

採水日	漁協名	発生密度 (cells/mL)
10月19日	木曾岬	3,380
10月20日	伊曾島(新田)	50
10月19日	城南	570
10月20日	鈴鹿市	下箕田 1,985
10月20日		浜田 3,290
10月20日		白子 1,810
10月20日	津市	380
10月20日	松阪 東黒部	100

採水日	漁協名	発生密度 (cells/mL)
10月19日	大淀	1,380
10月20日	今一色(台場)	300
10月20日	今一色(八幡)	740
10月19日	桃取	330
10月20日	大答志	30
10月20日	答志上手	30
10月20日	菅島	表 10
—		裏 —
10月19日	安楽島	120

【名古屋港の潮位偏差(速報値)】



潮位偏差: 計算上の予測潮位と実測潮位との差

プラスの時は実際の潮位が予想潮位より高く、マイナスの時は低いことを示す。